

09 SEPTEMBER
2026

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
		01	02	03	04	05
06	07	08	09	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

毎月22日は#ふうふの日



STORY_018_2026.09.22

変わらないもの

ASSISTED BY CAPE
ケープ for Straight



固めずに
さらさらストレートヘアをキープ
夕方になっても広がらない



ふうふのショートストーリー
My Kao で毎月更新中

CREATED BY KAO_SAKUSEICENTER

花王作成センター

毎朝30分ほどかけて髪にストレートアイロンをあてる娘。
昔は私もそうだった、と思いながら「遅刻するよ」と準備を急かす。
最後に髪をおろしたのは、いつだっただろう。歳を重ね、
髪が言うことをきかなくなり、ひとくくりが定番になった。
若い頃は、毎日必死で髪を真つすぐに伸ばし、その手触りが好きだった。
夫も、そんな私の髪が好きだと言っていた。

九月のある日。
夫と久々に二人きりで出掛ける約束をしていた。
身支度中、ふと娘の棚のスプレーが目が留まる。
「ケープ……ストレート用？」つい手に取ると、
「使ってもいいよ」と娘が声をかけてきた。
久々のお出掛けだし今日くらいは……。
そんな気持ちで、アイロンとケープを借りることにした。

玄関で靴を履きかけていた夫は、準備を終えた私の姿を見るなり、
少し驚いたような顔をして「……その髪、いいじゃん」と
照れくさそうに笑った。
そうか。
もうストレートヘアなんて、と決めてつけていたのは、
私自身だったのか。

夕方、ふと自分の髪を撫でる。
まだ、さらさらとした柔らかな手触り。
夫が静かに腕を差し出してきたので、そっと腕を通す。
ほんの少しの挑戦をしてみても、気付いた。
好きなものは、ずっと、変わらないのだ。